

## 2024年3月期決算説明会

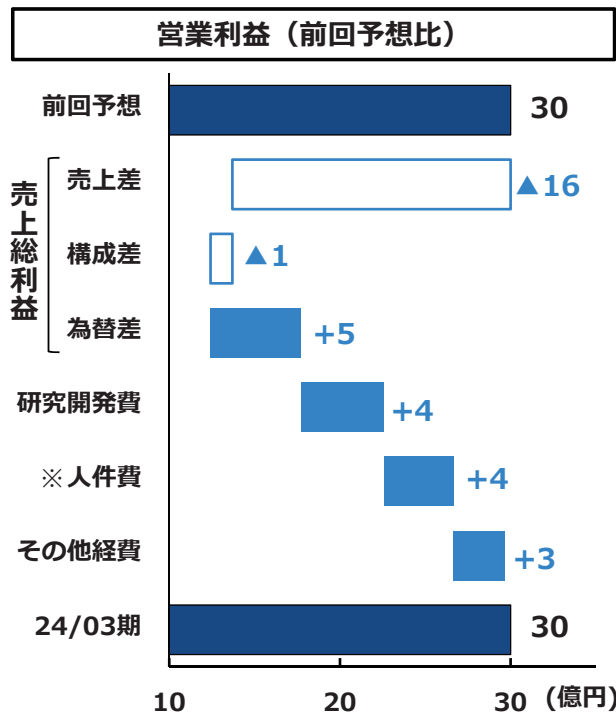
2024年5月14日  
タカラバイオ株式会社

### 本日の内容

- 2024年3月期 連結業績
- 2025年3月期 連結業績 予想
- 各事業の施策

## 2024年3月期 通期連結業績

(百万円)	24/03期	前期比	前回予想比 (11/9)
売上高	43,505	▲34,636 ▲44.3%	▲1,994 ▲4.4%
売上総利益	26,908	▲17,856 ▲39.9%	▲1,192 ▲4.2%
販管費及び 一般管理費	23,905	▲318 ▲1.3%	▲1,195 ▲4.8%
営業利益	3,003	▲17,537 ▲85.4%	+3 +0.1%
販管費うち 研究開発費	8,324	▲251 ▲2.9%	▲486 ▲5.5%



②

※研究開発人件費を除く



## 2024年3月期 通期連結業績： 試薬事業 売上高

(百万円)	売上高	前期比	前回 予想比 (11/9)
試薬	31,961	▲33,963 ▲51.5%	▲830 ▲2.5%
COVID	1,012	▲34,888 ▲97.2%	▲206 ▲17.0%
一般 研究用	30,949	+925 +3.1%	▲623 ▲2.0%

### 前期比

- 日本における感染症法上の位置付けの変更等により、COVID関連試薬が大幅に減少
- 一般研究用試薬は、世界的なライフサイエンス研究市場の低迷の影響を受けたが、前期比で増収を確保

### 前回予想比

- COVID関連試薬の需要が予想より早く減縮
- 一般研究用試薬の国内市況が想定以上に厳しく、前回予想に対し未達

③



## 2024年3月期 通期連結業績： 試薬事業 地域別売上高

(百万円)	売上高	前期比	前回予想比 (11/9)
日本	7,344	▲29,756 ▲80.2%	▲984 ▲11.8%
米国	12,645	+28 +0.2%	+301 +2.4%
中国	6,341	▲3,586 ▲36.1%	+25 +0.4%
欧州	3,682	▲369 ▲9.1%	▲112 ▲3.0%
韓国	1,322	+95 +7.7%	▲18 ▲1.4%
印度	625	▲374 ▲37.5%	▲42 ▲6.3%
合計	31,961	▲33,963 ▲51.5%	▲830 ▲2.5%

### 前期比

日本：COVID関連試薬が大幅減収  
 米国：OEM/カスタム製品が好調  
 中国：COVID関連試薬の減収に加え一般研究用試薬も減収  
 欧州：一般研究用試薬が増収もCOVID関連試薬が大幅減収

### 前回予想比

日本：一般研究用試薬が予想未達  
 COVID関連試薬も想定以上に減縮  
 米国：一般研究用試薬が上振れ  
 中国：一般研究用試薬が上振れ  
 欧州：一般研究用試薬が下振れ

4



## 2024年3月期 通期連結業績： 分野別売上高

(百万円)	売上高	前期比	前回予想比 (11/9)
機器	892	▲482 ▲35.1%	▲421 ▲32.0%
C D M O	7,997	▲202 ▲2.5%	▲654 ▲7.6%
再生医療等製	4,060	▲408 ▲9.1%	▲795 ▲16.4%
遺伝子解析/検査その他	3,938	+206 +5.5%	+140 +3.7%
遺伝子医療	2,653	+12 +0.5%	▲87 ▲3.2%

### 前期比

機器：COVID関連需要縮減によりPCR関連装置が大幅減収  
 再生医療等製品関連受託：COVID関連品質試験受託が減少  
 遺伝子解析/検査関連受託：NGS解析受託が回復し増収  
 遺伝子医療：前期並みに推移

### 前回予想比

機器：新製品の上市が遅延  
 再生医療等製品関連受託：単独品質試験が特に低調で計画未達  
 遺伝子解析/検査関連受託：新規受託サービスが好調  
 遺伝子医療：AM製品\*が計画未達

5

\*Ancillary Materials：製造補助剤



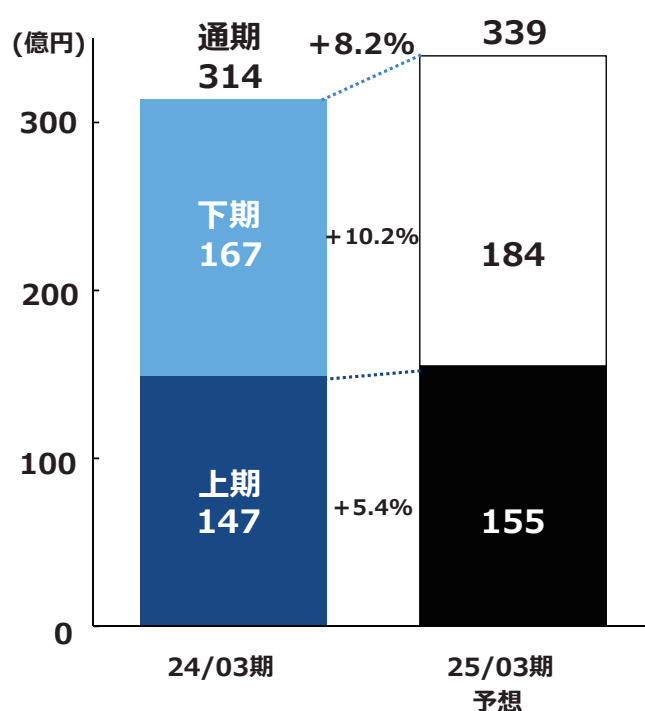
## 本日の内容

- 2024年3月期 連結業績
- 2025年3月期 連結業績 予想
- 各事業の施策

6



## 25/03期 通期 連結業績 予想： 試薬事業 売上高



- ライフサイエンス研究のアクティビティの回復は下期以降と予想
- COVID関連試薬の売上は計画せず、グローバル対応と新製品の迅速な投入等により通期では8.2%の増収を計画
- 研究用/カタログ製品中心のラインアップからOEM/カスタム製品の比率を高め継続的な売上拡大を目指す

7

※2024年3月期まで「試薬」に含めていたmRNA製造関連製品（研究用）等の売上高を、2025年3月期より「遺伝子医療」に含める組み替えを行いました。



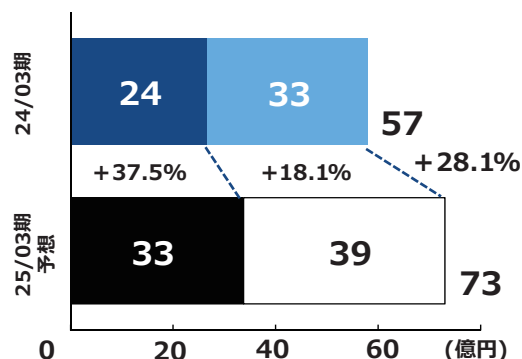
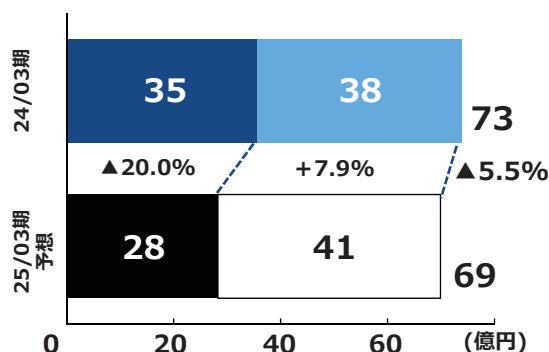
## 25/03期 通期 連結業績 予想: 試薬事業 地域別売上高 <日本・中国>

### 日本

- 一般研究用試薬は増収も、COVID関連試薬の売上が減少、政府研究開発予算の大幅な増加も見込めず、アカデミア向け売上は鈍化
- 検査・診断用途などのOEM/カスタム製品や高付加価値製品の開発により増収を目指す

### 中国

- 政府研究開発予算の縮減が継続最悪期は脱したが、早期の市場回復は見込めず
- コモディティ製品の価格政策によりシェアを確保
- 中国向けグローバル製品の開発に注力



8

Takara

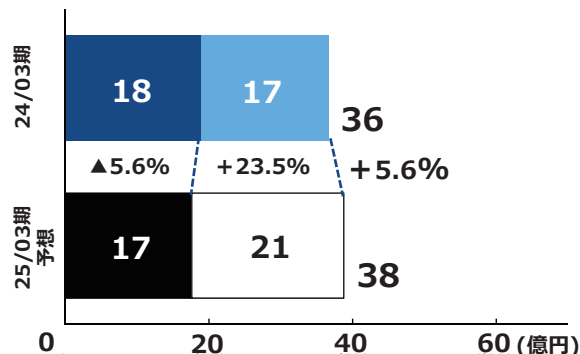
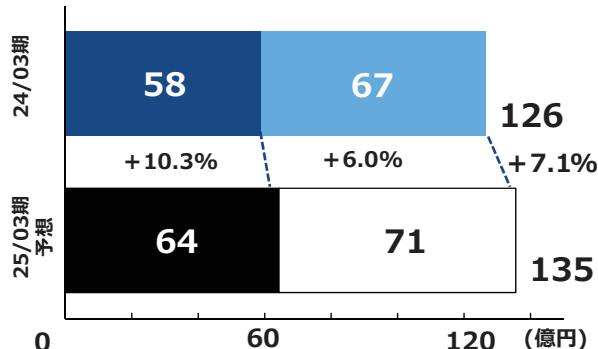
## 25/03期 通期 連結業績 予想: 試薬事業 地域別売上高 <米国・欧州>

### 米国

- 市況はゆるやかな回復基調ではあるが、基礎研究市場は鈍化
- 米国製造のLDT向け酵素原料やRHT関連製品が順調に成長、OEM/カスタム製品の営業活動を強化

### 欧州

- 経済停滞長期化によりアカデミア研究市場が縮小し回復が遅延
- スウェーデン拠点で製造する遺伝子工学関連のOEM/カスタム製品を強化



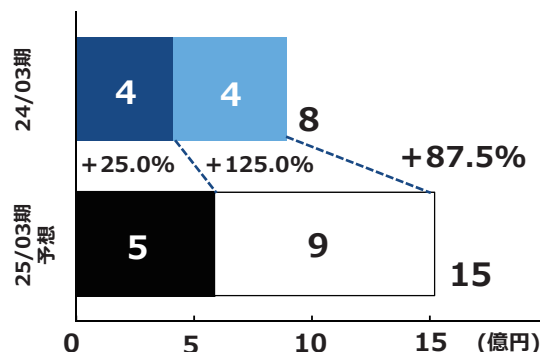
9

Takara

## 25/03期 通期 連結業績 予想： 機器事業・遺伝子医療分野 売上高

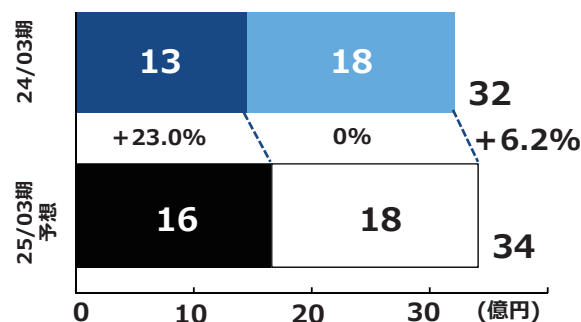
### 機器事業

- PCR装置のコロナ関連需要が縮減
- 新製品(シングルセル解析装置、デジタルPCR装置、自動核酸抽出装置)販売などによる増収を計画



### 遺伝子医療分野※

- レトロネクチンの減少傾向は継続
- mRNA合成酵素などのAM製品やバイオプロダクツ等の新製品により増収を計画



10

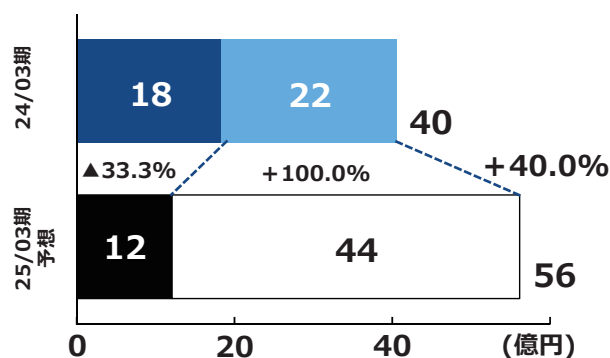
※2024年3月期まで「試薬」に含めていたmRNA製造関連製品（研究用）等の売上高を、2025年3月期より「遺伝子医療」に含める組み替えを行いました。



## 25/03期 通期 連結業績 予想： CDMO事業 売上高

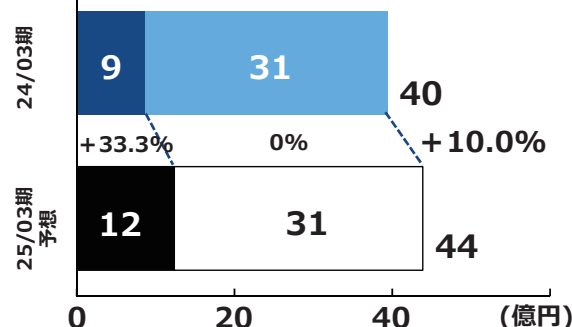
### 再生医療等製品関連受託

- 上期は前期のCOVID関連受託の減少により減収の見込み
- 下期はmRNA製造と付随する品質試験の大口案件の寄与により増収を計画



### 遺伝子解析/検査関連受託

- 上期はシングルセル解析、空間解析、プロテオーム解析などの新規受託メニューにより増収を計画
- 下期は解析キャパシティのフル稼働を見込む

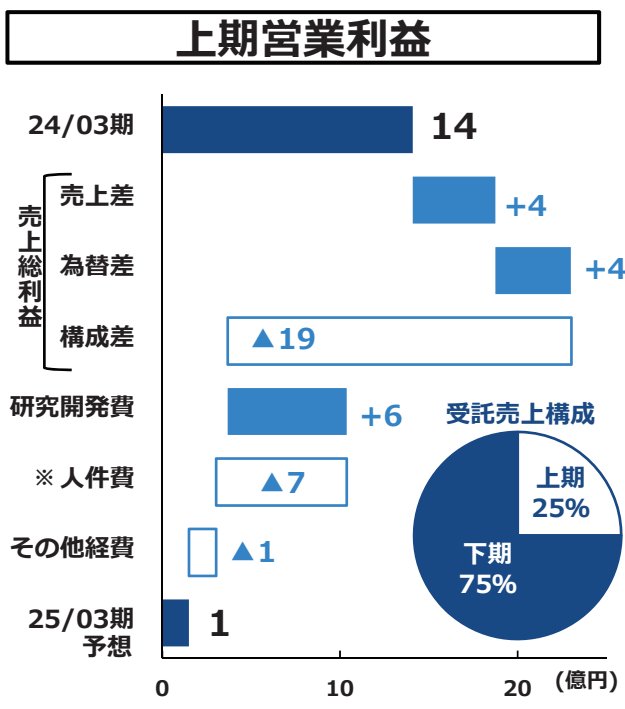


11



## 2025年3月期 上期 連結業績 予想

(百万円)	25/03期 上期予想	前期比
売上高	20,200	+1,083 +5.7%
売上総利益	12,299	▲1,044 ▲7.8%
販売費及び 一般管理費	12,149	+215 +1.8%
営業利益	150	▲1,260 ▲89.4%
販管費うち 研究開発費	3,567	▲673 ▲15.9%



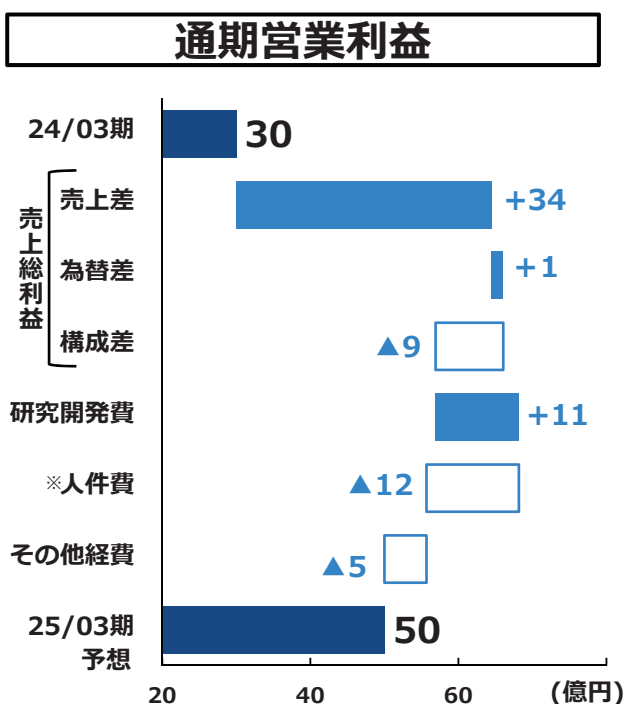
12

※研究開発人件費を除く



## 2025年3月期 通期 連結業績 予想

(百万円)	25/03期 通期予想	前期比
売上高	48,900	+5,394 +12.4%
売上総利益	29,598	+2,690 +10.0%
販売費及び 一般管理費	24,598	+693 +2.9%
営業利益	5,000	+1,996 +66.5%
販管費うち 研究開発費	7,200	▲1,124 ▲13.5%



13

※研究開発人件費を除く



## 本日の内容

- 2024年3月期 連結業績
- 2025年3月期 連結業績 予想
- 各事業の施策

14

TaKaRa

## 事業成長戦略：ライフサイエンス産業のインフラを担う グローバルプラットフォーマーを目指す



15

TaKaRa



## 効率性向上とリスク低減のバランスを踏まえた グローバル試薬製造体制の構築を加速

欧州	日本	米国
<p>欧州向け 遺伝子工学関連 OEM/カスタム製品の 開発と製造拡大</p> <p>ISO13485 取得による 品質保証強化</p>	<p>AM製品などの バイオデータや 重要プラットフォーム 製造の拡大</p> <p>体外診断用医薬品 製造体制の継続 PCR関連製品の 国内製造の拡大</p>	<p>米国向け OEM/カスタム製品の 製造拡大</p> <p>見積/サンプル評価から 受注までを全て ローカルで完結させ コンバージョンレートを向上</p>
インド	中国	
<p>インド向け製品の開発と 製造の拡大</p>	<p>中国向け製品の開発と 製造の拡大</p>	

16

TAKARA

## 試薬事業： システム専用試薬やOEM/カスタム製品の開発を加速

<p>バイオマーカー 探索</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 超微量遺伝子の分取/機能解析システム用試薬の開発</li> <li>● 次世代シングルセルライブラリー自動調製装置「Shasta™」専用試薬の開発</li> </ul>
<p>生殖医療 関連検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NGSによる着床前診断 (PGT-A) システム「Embgenix™」関連製品を米国を中心に展開</li> <li>● 当該技術を応用した先進医療を大阪大学が実施中</li> </ul>
<p>遺伝子検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 迅速/簡便な検体前処理技術「Easy Direct」を活用したヒトや家畜の感染症検査試薬などの開発</li> <li>● オンサイト型新規遺伝子検査システムの開発</li> </ul>
<p>細胞 遺伝子治療</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遺伝子・細胞治療薬の研究/開発/製造に有用な技術/ツールの開発</li> <li>● ウイルスベクター作製・品質確認に有用な研究用試薬シリーズを拡充</li> </ul>

17

TAKARA

## 機器事業：製品ラインナップを拡充 新規の遺伝子検査システムの開発も加速

### シングルセル解析

Takara Bio USA  
Shasta™ Single Cell System

- 国内先行販売を開始
- ハイスループットと長鎖解析を実現
- 専用試薬シリーズを順次発売



### デジタルPCR

Stilla Technologies  
Nio™ + system for Crystal Digital PCR

- 新型機の国内販売を開始
- 専用試薬の自社開発も実施



### 自動核酸精製

MACHEREY-NAGEL  
Magna Pure 32 Plus

- 国内販売を開始
- 迅速かつ再現性の高いDNA/RNA抽出・精製が可能



### 新規遺伝子解析システム

オンサイト型等温増幅検査システム

- 等温増幅法による迅速・簡便で高感度な検査システムを開発中

Xシステム

18

Takara

## CDMO事業：遺伝子治療薬の臨床開発の経験や 独自のプラットフォーム技術を活用し競合との差別化を推進



として、独自のプラットフォーム技術や臨床開発の経験を活かし、将来の開発(D)・製造(M)を見据え、開発初期(R)からクライアントに伴走する包括的支援サービスを提供

### 細胞製造

- Spo-T™法によるCAR-T細胞の短期間製造法の開発
- コストダウン技術の開発等、TCR-T細胞への適用も推進
- 間葉系幹細胞(MSC)製造の改良技術の開発

### バクテ-製造

- 小規模製造から大規模商用製造までシームレスに対応できる体制を構築
- mRNAワクチンやAAVバクテ-を含む多様なモダリティの製造が可能

### 品質試験

- 遺伝子解析センターを持つ強みを活かし、細胞製造やバクテ-製造に付随する試験もワンストップで提供できる体制を構築

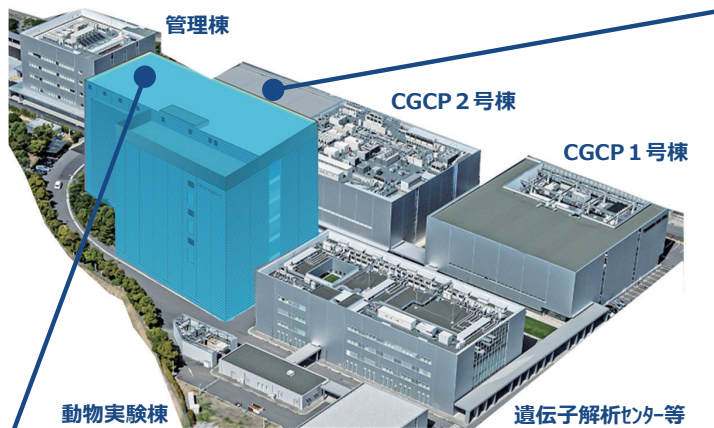
### 遺伝子解析/検査

- シングルセルプロテオーム空間解析などの高付加価値解析新規受託メニューを充実
- 製薬企業向け信頼性保証ゲノム解析の体制も整備

19

Takara

# CGCP 2号棟の整備が完了 3号棟の建設開始



## CGCP2号棟(追加実装設備)

- ウイルスベクター・mRNA製造用 シングルユース・バイリアクター (50L~500L~3,000L)
- プラスミドDNA・タンパク質製造用 微生物培養槽 (2,000Lx2)
- 新システム採用の細胞加工室 (ボールルームx3)
- 体外診断用医薬品等製造設備 (月産:800万PCR反応相当)

## CGCP 3号棟(建設中)

- 経産省「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」(ワクチン製造、部素材等の製造拠点整備)に採択
- 2024年5月着工、2027年竣工予定(一部を未実装フロアとし、将来需要に臨機応変に対応) 総工費(設備含む):約350億円を計画

20

CGCP : 遺伝子・細胞プロセッシングセンター



## 遺伝子医療分野：新規AM製品 / バイオプロダクツの開発と 創薬基盤技術の事業化を推進

### RetroNectin<sup>®</sup> GMP grade

CAR-T遺伝子治療薬製造に広く採用, TCR-T遺伝子治療薬への適用も推進。中国現地ニーズに即した製品も開発

### mRNA合成用酵素

mRNA薬製造用酵素群を3段階のグレード(RUO/High Quality/GMP grade)で供給。研究~開発~商用製造までサポート

### バイオプロダクツ

GMP施設を活用し、新規GMP grade AM製品を開発・製造(細胞加工用抗CD3抗体、ゲノム編集用Cas9タンパク質等)

### CereAAV<sup>™</sup> SonuAAV<sup>™</sup>

疾患モデル動物を用いた非臨床試験を継続中。評価系や標的遺伝子候補を持つパートナーとの共同研究を推進

### JAK/STAT

TBI-2001(CD19・JAK/STAT・CAR)：血液がんに対する臨床試験(カナダ・プリンセス・マーガレット・がんセンター)が進行中

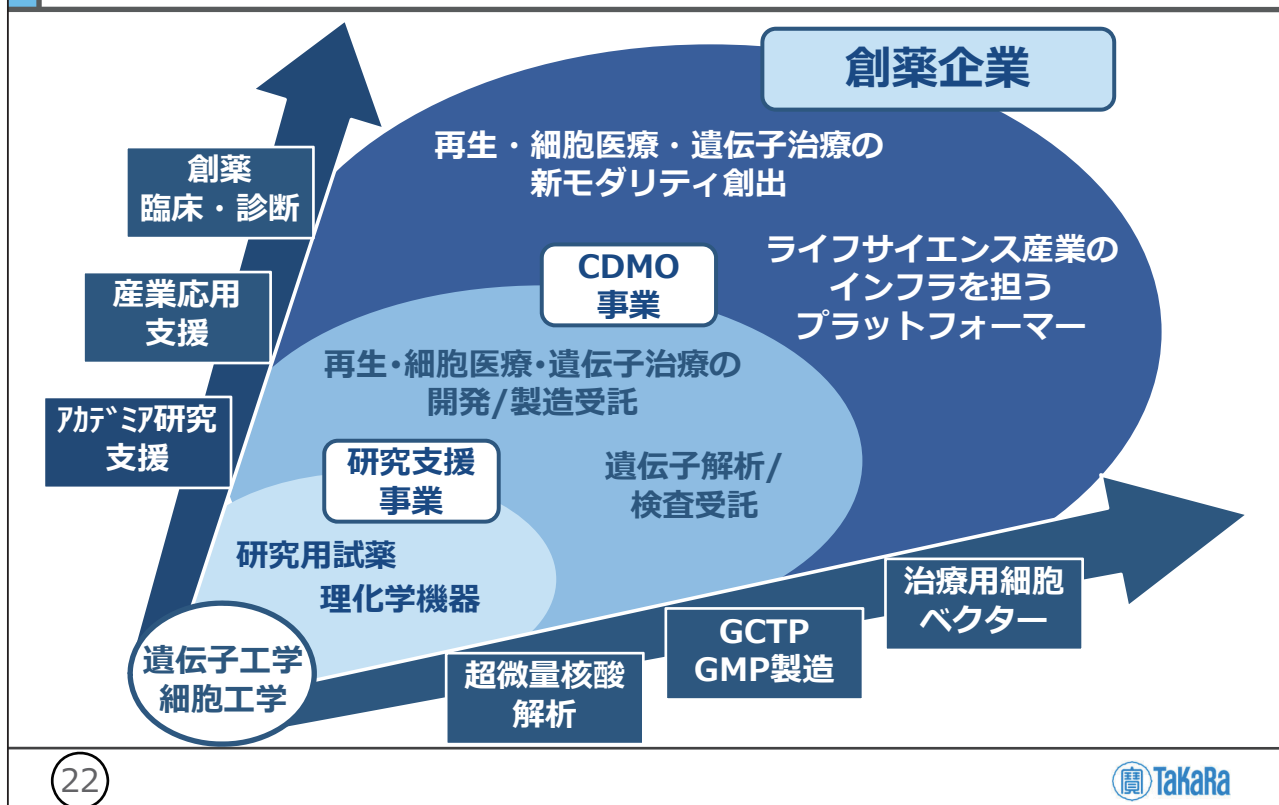
### siTCR<sup>®</sup>

TBI-1301(NY-ESO-1・siTCR<sup>®</sup>)：先駆け総合評価相談の審査が進行中。市販後の製造や質保証に関する体制整備を推進

21



## 事業成長戦略：ライフサイエンス産業のインフラを担う グローバルプラットフォーマーを目指す



## 将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先：広報・IR部  
E-mail: [bio-ir@takara-bio.co.jp](mailto:bio-ir@takara-bio.co.jp)

## 参考資料（24/03期業績、25/03期予想）

- ・ 24/03期 連結業績（通期）
- ・ 25/03期 連結業績（上期予想）
- ・ 25/03期 連結業績（通期予想）
- ・ 24/03期 カテゴリー別売上高（通期）
- ・ 25/03期 カテゴリー別売上高（上期予想）
- ・ 25/03期 カテゴリー別売上高（通期予想）
- ・ 24/03期 試薬所在地別売上高（通期）
- ・ 25/03期 試薬所在地別売上高（上期予想）
- ・ 25/03期 試薬所在地別売上高（通期予想）
- ・ 会社別業績（24/03期通期、25/03期上期・通期予想）
- ・ 為替レート（実績・予想）

## 24/03期 連結業績（通期）

（百万円）

	24/03期 通期	前期比		11/9予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	43,505	▲34,636	▲44.3%	▲1,994	▲4.4%
売上原価	16,597	▲16,779	▲50.3%	▲801	▲4.6%
売上総利益	26,908	▲17,856	▲39.9%	▲1,192	▲4.2%
販売費及び 一般管理費	23,905	▲318	▲1.3%	▲1,195	▲4.8%
営業利益	3,003	▲17,537	▲85.4%	+3	+0.1%
経常利益	3,405	▲17,277	▲83.5%	+205	+6.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,480	▲14,531	▲90.8%	▲519	▲26.0%



## 25/03期 連結業績（上期予想）

（百万円）

	25/03期 上期予想	前期比	
		増減	増減率
売上高	20,200	+1,083	+5.7%
売上原価	7,900	+2,127	+36.9%
売上総利益	12,299	▲1,044	▲7.8%
販売費及び 一般管理費	12,149	+215	+1.8%
営業利益	150	▲1,260	▲89.4%
経常利益	250	▲1,348	▲84.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	100	▲984	▲90.8%

## 25/03期 連結業績（通期予想）

（百万円）

	25/03期 通期予想	前期比	
		増減	増減率
売上高	48,900	+5,394	+12.4%
売上原価	19,301	+2,704	+16.3%
売上総利益	29,598	+2,690	+10.0%
販売費及び 一般管理費	24,598	+693	+2.9%
営業利益	5,000	+1,996	+66.5%
経常利益	5,200	+1,794	+52.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,400	+1,919	+129.6%

## 24/03期 カテゴリー別売上高（通期）

（百万円）

	24/03期 通期	前期比		11/9予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
試薬	31,961	▲33,963	▲51.5%	▲830	▲2.5%
COVID	1,012	▲34,888	▲97.2%	▲206	▲17.0%
一般研究用	30,949	+925	+3.1%	▲623	▲2.0%
機器	892	▲482	▲35.1%	▲421	▲32.0%
受託	7,997	▲202	▲2.5%	▲654	▲7.6%
再生医療等製	4,060	▲408	▲9.1%	▲795	▲16.4%
遺伝子解析/査	3,486	+397	+12.9%	+140	+4.2%
その他	451	▲192	▲29.8%	+0	-
遺伝子医療	2,653	+12	+0.5%	▲87	▲3.2%
売上高合計	43,505	▲34,636	▲44.3%	▲1,994	▲4.4%

## 25/03期 カテゴリー別売上高（上期予想）

（百万円）

	25/03期 上期予想	前期比	
		増減	増減率
試薬	15,503	+799	+5.4%
機器	586	+174	+42.4%
受託	2,448	▲253	▲9.3%
再生医療等製品	1,210	▲629	▲34.2%
遺伝子解析/検査	1,031	+398	+62.8%
その他	207	▲22	▲9.6%
遺伝子医療	1,661	+363	+28.0%
売上高合計	20,200	▲1,083	+5.7%

## 25/03期 カテゴリー別売上高（通期予想）

（百万円）

	25/03期 通期予想	前期比	
		増減	増減率
試薬	33,969	+2,563	+8.2%
機器	1,520	+627	+70.3%
受託	10,000	+2,002	+25.0%
再生医療等製品	5,614	+1,388	+32.8%
遺伝子解析／検査	3,980	+660	+19.9%
その他	406	▲46	▲10.1%
遺伝子医療	3,410	+201	+6.3%
売上高合計	48,900	+5,394	+12.4%

30

※ 2024年3月期まで「試薬」に含めていたmRNA製造用関連製品（研究用）等の売上高を、2025年3月期より「遺伝子医療」に加えております。本表は、当該変更を反映して組み替えております。



## 24/03期 試薬所在地別売上高（通期）

（百万円）

	24/03期 通期	前期比		
		増減	うち為替	増減率 (為替影響除く)
日本	7,344	▲29,756	0	▲80.2%
米国	12,645	+28	+810	▲6.2%
中国	6,341	▲3,586	+102	▲37.2%
欧州	3,682	▲369	+335	▲17.4%
韓国	1,322	+95	+72	+1.8%
印度	625	▲374	+11	▲38.6%
合計	31,961	▲33,963	+1,332	▲53.5%

31





## 25/03期 試薬所在地別売上高（上期予想）

（百万円）

	25/03期 上期	前期比		
		増減	うち為替	増減率 (為替影響除く)
米国	6,429	+544	+230	+5.3%
中国	3,375	+966	+25	+39.0%
日本	2,827	▲732	0	▲20.5%
欧州	1,761	▲135	+83	▲11.5%
韓国	709	+67	+4	+9.8%
印度	400	+88	+14	+23.7%
合計	15,503	+799	+358	+2.9%

32

※ 2024年3月期まで「試薬」に含めていたmRNA製造関連製品（研究用）等の売上高を、2025年3月期より「遺伝子医療」に加えております。本表は、当該変更を反映して組み替えております。



## 25/03期 試薬所在地別売上高（通期予想）

（百万円）

	25/03期 通期	前期比		
		増減	うち為替	増減率 (為替影響除く)
米国	13,556	+911	▲63	+7.7%
中国	7,303	+1,518	▲81	+27.7%
日本	6,989	▲355	0	▲4.8%
欧州	3,877	+195	+25	+4.6
韓国	1,425	+103	▲36	+10.6%
印度	815	+190	0	+30.4%
合計	33,969	+2,563	▲157	+8.7%

33

※ 2024年3月期まで「試薬」に含めていたmRNA製造関連製品（研究用）等の売上高を、2025年3月期より「遺伝子医療」に加えております。本表は、当該変更を反映して組み替えております。



## 会社別業績（24/03期通期、25/03期上期・通期予想）

(百万円)

	24/03期 通期		25/03期			
	売上高	営業利益	上期予想		通期予想	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益
タカラバイオ（単体）	27,043	1,546	10,270	▲1,299	28,103	752
タカラバイオヨーロッパ（連結）	4,690	▲380	2,376	23	4,901	130
宝生物工程(大連)	3,845	278	1,837	227	4,157	586
宝日医生物技術（北京）	6,996	679	3,976	458	8,483	808
タカラコリア	1,496	254	807	130	1,627	282
タカラバイオDSSインド	648	54	427	48	867	86
タカラバイオUSA	16,989	1,368	8,215	536	18,617	2,350

## 為替レート（実績・予想）

(単位：円)

	24/03期	25/03期
	通期実績	通期予想
米ドル	140.66	140.00
ユーロ	152.10	153.00
人民元	19.82	19.60
100ウォン	10.77	10.50
インドルピー	1.70	1.70
スウェーデンクローナ	13.25	12.70
ポンド	175.03	177.00